

グループホームこんぴら
サンライズ こんぴら



vol.13 2009

グループホーム こんぴら

行事報告

サンライズ こんぴら

**特集:サンライズこんぴらでの
手作りレクリエーション**

**特集:「へえ〜っ、そうなんだ!?
〜昔の人はすごい!!〜」第7回**

編集後記

関連機関

こんぴら



KEIRYOKAI
produced by
医療法人 圭良会

●基本理念

家庭的温かさ・個人の尊厳を大切に、
豊かな生きがいのある共同生活が送られるよう、
家族の一員としての介護支援を行います

●基本方針

- 1.家庭的で安全な療養環境を提供します
- 2.24時間家族の一員がそばにいる安心感がもてるよう介護支援を行います
- 3.自分らしさを尊重した生活が送られるよう入居者の健康増進を図り個性のある介護支援を行います

行事報告

～全国フォーラムに参加しました～

平成21年5月16日・17日の2日間、全国認知症グループホーム大会 2009年フォーラム IN 愛知に参加してきました。グループホームこんぴらを代表して、「緊急時の対応についての取り組み」について発表しました。また他のグループホームの発表を聞くことが出来、大変勉強になりました。



～地域の人と共に行った防火訓練～

平成21年6月30日に地域運営推進会議の一環として、参加者を含めた防火訓練を行いました。職員だけでなく参加者の方たちも一緒に訓練を行うことで、グループホームの防火設備を知る事が出来よかったですと話されていました。



～七夕会～

短冊に願いをこめて、歌を歌ったり、レクリエーションをしたりしました。願いは自分のこと、家族の事など様々。たくさんお願いする方もいらっしゃいました。

どの入居者様も願い事はいっぱいあり、お願いしきれなかったと話された入居者様もいらっしゃいました。



●基本理念

住み慣れた地域の中で、その人らしく暮らし続けられるよう、在宅生活の支援を行います

●基本方針

1. 通い・泊まり・訪問のサービスを、随時組み合わせた介護支援を行います
2. 地域の中での関係を大切に継続するとともに、個別性を尊重した支援を行います
3. 365日24時間切れ目のない安心した在宅生活が送れるような支援を目指します

特集

サンライズこんぴらでの手作りレクリエーション

サンライズこんぴらでは、毎日職員手作りのレクリエーションを行っています。今回は、その一部を皆さんに紹介したいと思います。

～うちわ作り～

夏らしく、金魚の柄のうちわを作りました。家で余っているうちわの片面をはがし、新しく障子紙をはり、面を作ります。そこに切っておいた金魚や浮き草などを貼り出来上がりです。このうちわで扇ぐと涼しい気がします♪



～あじさい作り～

サンライズの出窓には毎月季節ごとの手作りの花々が咲き乱れます。夏前にはあじさいと葉っぱをみんなで折り、出窓に飾りました。月々変わるので、サンライズの食堂は季節が感じられて楽しいですよ(^ ^)



～空き缶DEボーリング～

こちらはスポーツのレクリエーションです。空き缶をボーリングのピンに見立ててボーリング大会をしました。点数をつけ、皆さんで競いました。皆さん一位を狙って張り切っていました★



このほかにも様々なレクリエーションを行っています。是非サンライズこんぴらに遊びに来てくださいね♪

特集 <お料理の知恵>
へえ〜っ、そうなんだ!?
〜昔の人はすごい!!〜

第7回



13 熟れたすいかは切り込みを入れてから切れば、ひび割れしない

丸ごとのすいかを切るとき、よく熟しているほど皮が薄く柔らかいため、途中から皮にひびが入って割れてしまうことがあります。そこで、最初に包丁の角の部分で、カットする線上に何ヶ所か切り込みを入れ、切り込みにそって切ると、ひび割れせずにきれいにスパッと切れます。

14 しけたせん茶は軽くいって自家製ほうじ茶に

せん茶はパックを開封したら、2週間からせいぜい1ヶ月で飲みきらないと風味が落ちます。残ってしけたお茶は、軽くいってほうじ茶にすると美味しく飲めますよ。加熱しすぎるとにがみが出るので、フライパンや鍋で色や香りを確かめながらいるのがおススメ。またいただきものなどでお茶がたくさんあるときは、パックのまま冷蔵保存するのがベスト。使う時は室温に戻してから開封すると、結露でお茶が傷むのを防げます。

*昔から、「おばあちゃんの知恵」といわれているものは、長年の経験に基づいた先人たちの知恵の凝縮です。わたしたちも入居者の皆様から、たくさんの「へえ〜っ、そうなんだ!? 知らなかった〜!昔の人はすごいなあ〜」と、実感できるアイデアを日々、教わっています。

(参考文献:主婦と生活社 おばあちゃんの生活の知恵 監修/阿部絢子)

編集後記

天気の良い日が続き、各種イベントの多い季節!
気分も弾み、外出する機会が多くなるのではないのでしょうか。水分補給をしっかりと行い、外出後のうがい手洗いなどを忘れずに、自分の体は自分で守りましょう。

グループホームこんびら・サンライズこんびら広報誌「こんびらだより」第13号
発行元: 認知症高齢者グループホーム こんびら 編集者: グループホーム こんびらだより発行部
住所: 〒766-0002 仲多度郡琴平町167 TEL:0877-73-0811 FAX:0877-73-0812
ホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/> (永生病院のホームページよりお進みください)
eメールでのお問い合わせは keiryokai@eisei-hp.or.jp
発行年月日:平成21年8月1日

支援医療機関・介護保険事業所



永生病院
〒769-0311
仲多度郡まんのう町買田221-3
Tel 0877-73-3300



森内科 (グループホームこんびら
建物の1階)
〒766-0002 仲多度郡琴平町167
Tel 0877-73-4188

グループホームこんびら
Tel 0877-73-0811



サンライズこんびら
(小規模多機能型居宅介護)
〒766-0004
仲多度郡琴平町榎井字池田451番地1
Tel 0877-58-8600

- **いこいの森** (訪問看護ステーション) Tel 0877-73-3700
- **いこいの家** (通所介護) Tel 0877-73-3718
- **いこいの郷** (居宅介護支援事業所) Tel 0877-73-3655
- **げんきの郷** (通所介護) 〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田102-1
Tel 0877-58-8811

